

在宅歯科医療等に従事する歯科医療従事者研修会

厚生労働省は、2025年（平成37年）を目途に、高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもとで、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、地域の包括的な支援・サービス提供体制（地域包括ケアシステム）の構築を推進しています。その中には歯科保健医療の役割も示されています。

ここで、「地域包括ケアシステム」ってなに？歯科の役割ってなに？と疑問を持たれた方はいらっしゃいませんか？今回の研修はその疑問を解決できる最適な講座です。

講座を受けることで、自分にも地域で出来ることがある！と感じていただくとありがたいです。

◆開催日時：平成30年7月8日（日）10:00～16:00

◆開催場所：岡山大学病院 臨床講義棟 第一講義室

◆内 容：演題1「地域包括ケアシステムとは（仮題）」
講 師 福嶋 啓祐先生（岡山プライマリ・ケア学会会長、医療法人福嶋病院理事長）
演題2「地域包括ケアの時代に即した歯科衛生士の人材育成とは（仮題）」
講 師 有松 ひとみ先生（一般社団法人大分県歯科衛生士会会長）

◆対象者：職種は問わず、興味のある方はご参加ください。
※ただし、岡山県在住・在勤の方に限ります。

◆参加費：無料

◆申込締切：平成30年6月20日（水）まで

◆申込方法：FAX（086-224-0039）以下の用紙をお使いください
メール（momo.odha@gamma.ocn.ne.jp）
※FAX用紙と同じ内容をご記入ください。

※お名前（ふりがな）	()	職種	
※所属先			
※連絡先ご住所	(自宅・所属先)		
※連絡先電話番号			
FAX 番号			
携帯電話番号			
携帯メール アドレス			

※印は必須項目です